

ココティすぎと 落成記念

4月14日(日)／ココティすぎと (杉戸3丁目)

4月14日(日)にココティすぎとで、NPOすぎスポ主催の落語が開催されました。多数の観覧希望者から抽選で午前100名、午後100名が当選されました。三遊亭楽生さんとお弟子さん3名で会場は笑いに包まれていました！
(広報特派員 染谷 美由紀)



おいしい「お米」になりますように！

4月13日(土)／杉戸町内 (大字佐左エ門)

一足早い田植え。いよいよ田植えのシーズンが始まります。昨年は、猛暑で不作となりましたが、今年は、おいしい「お米」になりますように！
(広報特派員 荻原 千秋)



ひとつ屋根の下 リニューアルオープン!!!

「ココティすぎと」に隣接する「ひとつ屋根の下」は元は駐輪場でした。昔からの商店街が姿を消していく中で、東武動物公園駅東口通り線周辺に新たなにぎわいと交流の形を提案しようと、町民含め民間主体で改修し、様々な関わり方ができるコミュニティ拠点へとリニューアルしました。

ひとつ屋根の下で何ができるの？

🔍 ランチ・お茶ができます

🛍️ 買い物ができます

🏠 小さなお店が開けます



【おせっかいキッチン】

自家製発酵調味料と地域の食材を使って腸をばかばかにするワンプレートランチ&ドリンクを販売。川辺やココティすぎとの広場でのカフェタイムもおすすめ！



【100人商店街】

地域の顔の見えるお店が並ぶストリート。雑貨・お菓子・お土産・体験や展示など。お気に入りの商品を見つけたり、店主と交流してください！



【1 棚オーナー制度】

貸し棚やひと坪ショップで小さな自分のお店を持つことができます。好きなものを販売・展示・PRしながら、応援しあえる商店街を目指します。



ひとつ屋根の下 住所：杉戸町杉戸3-9-16

営業日 火曜日～土曜日 (定休日：日曜日・月曜日)

商店街 11時00分～17時00分

キッチン 11時00分～16時00分

(ランチ営業 11時30分～14時30分)

Instagram



詳しい情報はここから



4月11日(木)／災害時における医療救護活動に関する協定の調印式

災害時すぐに医療救護活動できるように

令和6年4月11日に、杉戸町と一般社団法人 北葛北部医師会、杉戸町医師会、杉戸町歯科医師会、杉戸町薬剤師会が、災害時に円滑に医療救護活動を実施するため、医師等の派遣要請などの内容を定めた「災害時における医療救護活動に関する協定」の調印式を行いました。

本協定により、地震等による大きな災害が発生した場合、杉戸町からの要請に基づき、医療救護所等に医師、歯科医師並びに薬剤師の派遣を行っていただき、被災された方に対し、速やかに、かつ円滑に医療救護活動を行っていただけることとなります。

📷 危機管理課



(写真左から)一般社団法人北葛北部医師会 後藤副会長、能美会長、窪田町長、杉戸町歯科医師会 岩上会長、杉戸町薬剤師会 内山会長

4月16日(火)／造形テーブルでリニューアル

木の温もりと香りを体感！生涯学習センター内茶房「ほほえみ」に3つの造形テーブルがお目見え！！

社会福祉法人「じりつ」が運営する茶房「ほほえみ」では、事業の活性化に向け、日本工業大学小川研究室を中心とした全面的な協力により、スギ材を使用した曲線的な造形テーブルが完成し、関係者を集めたお披露目が行われました。ふしぎなプロポーションのテーブルが、喫茶で働く人と来客者をゆるやかに繋げ、ゆったりしたスペースを醸し出しています。

みなさん、ぜひ美味しい珈琲を飲みながら、楽しいひと時を過ごしてみませんか。

📷 生涯学習センター



春の訪れ

4月11日(木)／杉戸町内 (大字並塚)

今年の桜花の見ごろは例年より遅く4月となり入学式の時期となりました。鳥たちも恋の季節で、毎日キジがクウクウ、オナガドリがギャーギャー鳴いたり、サギの幼鳥がじっと水辺を見つめたり、スズメ・ムクドリ・ヒヨドリも群れています。(広報特派員 坂本 吉江)



青空の下、文化交流祭開催

3月30日(土)、31日(日)／フレッシュ中央公園 (大字杉戸)

今年もフレッシュ自治会館で地域住人による絵画など様々な作品の展示会があり、広場では手作りの小物や不要品やつきたてのお餅などの販売もあり、文化交流を楽しみました。(広報特派員 坂上 秋子)

